



このうらら

平成15年度決算報告	2~3
9月町議会定例会	4~5
台風15号が直撃!!	6
金浦町防災訓練	7
金浦町敬老会、第46次南極地域観測隊訓練日記	8
ニュースフラッシュ、郷土の偉人	9
公的年金の制度のしくみ、金浦駐在所	10
生き生きライフ、教育あれこれ	11
アトリ元気っ子、仕事いろいろ夢たくさん	12
町立図書館こぴあ、俳句会	13
お知らせカレンダー	14



「桜が咲きました！」

9月中旬頃から町内の一部の桜が咲き始めました。どうやら原因は、先日の台風15号の影響のようですが、果たしてこのまま咲き続けるのでしょうか？いずれにしても、来年春の花見への影響が心配ですが…。

(写真 金浦町役場庁舎前)

平成15年度

決算報告

税金の使い途

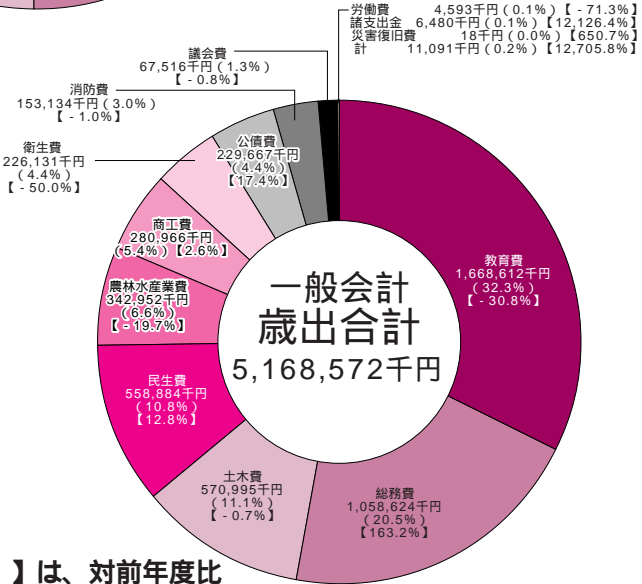
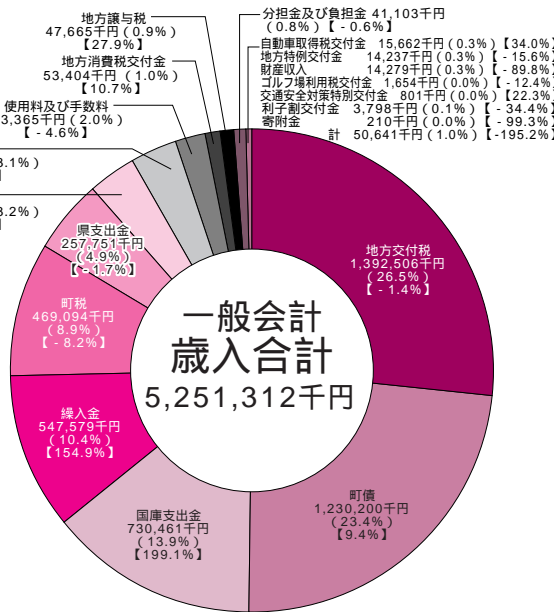
金浦町の各会計の決算が九月の町議会定例会で認定されました。今号では平成15年度の町の家計簿のあらましを紹介します。

歳入は52億5,131万2千円、前年度比8億6,156万4千円、19.6%の増加

歳入の決算額は、52億5,131万2千円となり、前年度に比べ8億6,156万4千円の増加となりました。増加の要因となった主なものは金浦小学校施設整備費国庫補助金、地域イントラネット基盤施設整備事業費補助金などの補助金、基金の取り崩し、町債などによるものです。一方、町税、地方交付税は前年度に比べ、それぞれ8.2%と1.4%の減少となりました。

- 歳入用語チェック
- 【歳入】 1年間全ての収入
 - 【地方交付税】 所得税など国が徴収した税金の中から、人口規模等に応じて交付されたお金
 - 【町債】 町の借入金のこと
 - 【国庫支出金】 町の特定の事務や事業に対して国から支給される給付金のこと
 - 【繰入金】 基金の取崩しによって一般会計に繰り入れたお金
 - 【町税】 皆さんが納めた税金
 - 【諸収入】 雑入など、その他の収入
 - 【使用料及び手数料】 皆さんが町の施設を使ったり、住民票などの交付に支払ったお金
 - 【地方譲与税】 国が徴収した自動車重量税などから配分されたお金
 - 【地方特例交付金】 平成11年度から恒久減税を補うために国から交付されたお金

- 歳出用語チェック
- 【歳出】 1年間の支出
 - 【教育費】 学校運営や公民館、体育センター、生涯学習などに使うお金
 - 【総務費】 職員の人件費、庁舎管理、選挙など町の総括的な事務に使のお金
 - 【土木費】 道路、河川、住宅管理、宅地分譲などに使うお金
 - 【民生費】 住民の一定水準の生活と、安定した社会生活を保障するのに必要なお金
 - 【農林水産業費】 町の基幹産業である農業や水産業の振興に使のお金
 - 【公債費】 町債の返済に使のお金



() は、構成比率、【 】 は、対前年度比

歳出の決算額は、51億6,857万2千円、前年度比9億3,827万3千円、22.2%の増加

歳入の決算額は、52億5,131万2千円、前年度比8億6,156万4千円、19.6%の増加

歳出は51億6,857万2千円、前年度比9億3,827万3千円、22.2%の増加

歳入は52億5,131万2千円、前年度比8億6,156万4千円、19.6%の増加

歳出の決算額は、51億6,857万2千円となり、前年度に比べ9億3,827万3千円の増加となりました。主な事業は、教育費として金浦小学校の建設、白瀬記念館の補修工事などを実施しました。総務費は、仁賀保町、金浦町、象潟町を光ファイバで結ぶ、地域イントラネット基盤施設整備事業などの情報通信関連、省エネルギービジョン策定などの環境関連事業を実施しました。土木費は、町道の改良工事や除雪費などで構成されていますが、支出の約半分が下水道事業の負担金が占めています。民生費は、介護予防拠点施設として、元氣百歳館の建設を実施しました。農林水産業費は、松くい虫対策、アワビなどの種苗放流事業を引き続き実施しました。また、赤石海水浴場の整備を引き続き行っており、来年度のオープンを予定しております。

町債・基金残高の推移

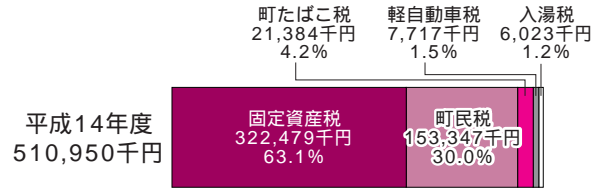
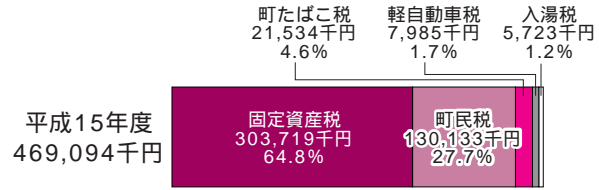
基金残高の推移

年度	町債残高	うち交付税算入率
H11	26億 2,999万円	57.2%
H12	25億6,749万5千円	55.1%
H13	30億1,380万7千円	55.5%
H14	40億 889万9千円	60.1%
H15	50億7,832万3千円	59.9%

基金残高の推移

年度	基金残高
H11	8億 2,567万円
H12	10億 761万9千円
H13	9億9,191万8千円
H14	13億 533万円
H15	10億6,805万3千円

町税の構成比率



町民一人当たりが、昨年一年間に納めた町税額

93,019円です
(前年度100,062円)
(H16年3月現在人口5,043人)

平成15年度は、主にこんなことをやりました。

総務費

地域イントラネット基盤施設整備事業 ...375,000千円
(仁賀保町、金浦町、象潟町の主要公共施設を光ファイバで接続)

地域省エネルギービジョン等策定事業8,963千円
(町の省エネルギーに対する方向性を位置づける計画書を策定)

写真集製作委託料(私の好きな金浦町).....3,580千円

民生費

介護予防拠点施設整備事業(元気百歳館)...86,327千円

身体・知的障害者施設支援費.....55,175千円
(障害者施設に入所されている方々の訓練費など)

保育所運営費負担金118,741千円

在宅介護支援センター運営事業.....16,712千円

衛生費

合併処理浄化槽設置事業933千円

農林水産業費

中山間地域等直接支払制度事業交付金6,240千円
(耕作放棄地の解消と予防のための交付金。用水路泥上など)

稲作を主とする認定農業者経営安定事業補助金...1,764千円
(稲作農家に対し、H14年産米価格との差の一部を補填。)

森林病害虫等防除事業(松くい虫防除対策).....11,084千円

漁業集落環境整備事業120,000千円
(排水路、防犯灯、緑地広場などの設置。H8～H16までの事業。)

種苗放流事業補助金.....1,350千円

(アワビ468,149個、車えび700,000尾の種苗を購入し、漁場へ放流。)

商工費

温泉保養センター「はまなす」リニューアル事業 ...181,790千円

金浦町中小企業融資幹旋基金保証料補助金...906千円
(中小企業者が金融機関から資金を借り入れる場合の保証料を補助)

土木費

道路除雪費7,827千円

道路整備費223,465千円

消防費

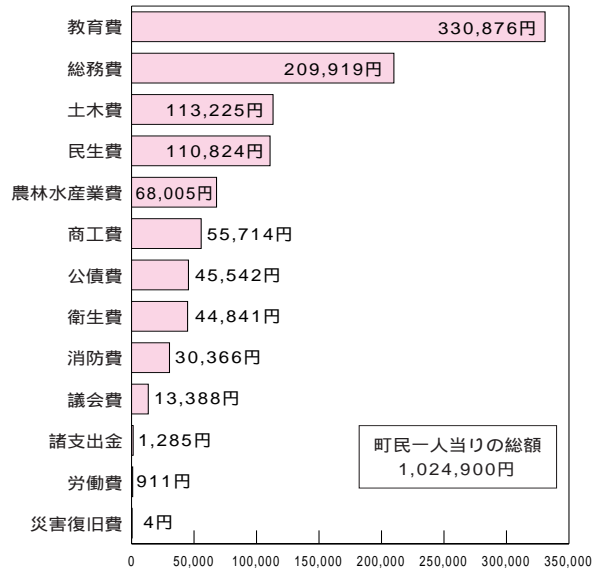
仁賀保地区消防組合負担金150,143千円

教育費

金浦小学校建設事業1,319,331千円

白瀬記念館補修工事.....25,851千円

町民一人あたりに使われたお金



平成15年度 特別会計決算(単位:千円)

	歳入	歳出	差引
育英資金	11,570	4,152	7,418
国民健康保険事業	472,043	421,692	50,351
老人保健	539,964	525,726	14,238
簡易水道事業	5,380	3,794	1,586
農業集落排水事業	25,055	24,466	589

平成15年度 企業会計決算(単位:千円)

	収入	支出	差引
ガス事業(収益的収支)	88,002	64,890	23,112
水道事業(収益的収支)	92,535	80,578	11,957

9月町議会定例会



(左)ひとめぼれ株
(右)ひとめぼれと異品種混合株

三町合併の前向きな進展に期待！



平成16年の第3回町議会定例会が、9月2日から9日までの会期で開かれました。16日の初日は、佐々木町長による町政報告の後、議員4名により、通学路について、三町合併について、などの一般質問が行われ、また、被災農家への無利子融資など、議員2名による緊急質問が行われました。なお、今議会に提案された条例、補正予算など議案はすべて原案のとおり可決されました。

町政報告

コメ異品種混入について

今年の稲作については、6月の終わり頃からの日照不足により、「いもち病」が、飛、黒川地区を除く町内全域で確認された

ものの、防除を徹底したことで7月下旬からの高温多照により被害の拡大は収まり、農家も一安心していたところでありましたが、8月6日、由利振興局において緊急会議が開催され、「ひとめぼれ」に異品種が混入した疑いがある旨の説明がありました。

県では8月8日から各ほ場を調査したところ、異型株については異品種であることが極めて高いことが判明したため、8月11日に関係機関による対策会議を開催し、異品種混入の経過等について報告がなされており、

今回、異型株が発生したほ場は、いずれも平成13年度産の原原種から生産された原種を作付けしたほ場であり、その原因は、平成13年度産の農業試験場における原原種生産段階で混入しており、その異品種についてはDNA鑑定の結果、酒米の「吟の精」であることが判明しております。

当町においては、ご存知のとおり黒川地区が県の指定採種圃となっており、種子生産を行っております。また、主食米を生産している一般農家のうち、二戸の農家が農業公社が供給した原種を作付けしていることも判明しており、農業を基幹産業とする本県にとりましては、あつてはならないことと受け止めておるところです。

被害農家のみならず、多数の米生産農家が、このことによる経済不安と風評被害を懸念していることから、去る8月23日に、金浦町、大内町、本荘市の一市二町の首長及び議会議員が知事と県議会議員に対し、あらゆる手段を講じて対策に取り組んでいただくよう要望を行っております。

台風15号被害について
去る8月20日未明から早朝にかけて秋田県沖を通過した台風15号の暴風及び高潮の影響により、金浦町の道路、住宅、公共施設及び漁業、農作物に大きな被害が発生いたしました。

午前5時40分ころには波の高さが10m位となり、満潮と重なったため高潮が堤防を越え始めたことから、ただちに仁賀保地区消防第4分団の協力による、土のう積みとポンプ車での排水が行われております。被害状況の概要は、床上浸水が4戸、床下浸水が38戸、住居一部損壊が2戸、屋根半壊が1戸、外壁等被災家屋が12戸、シャッター等の破損が8件、浸水による車の損害が4台などとなっております。

農作物の被害については、20日の午後から町職員による農業被害調査を行ったほか、23日には農業団体の代表者も独自に被害調査を行っております。また、30日には県及びJA、町が一体となって被害調査を実施しております。水稲については全耕作面積の70%が収穫ゼロ、残り30%についても一等米は望めない状況にあるほか、大豆においても「葉がれ」が著しく、収穫は望めない状況であります。また、イチヂクについても全般にわたり、実に傷がつき商品価値がないほか、ネギについてもA級品としての出荷は困難な状況で、その被害は町全域にわたり、過去に例を見ない甚大なものとなっております。

日が増すことに被害も増えていく状況にあることから、農家の方々の心痛を重く受け止め、今後、関係機関と十分協議しながら農家の支援を行ってまいりたいと考えております。



三町合併問題について

合併協議会は象潟町の離脱表明以来、事実上休止状態となっておりましたが、8月26日に行われた3町長の話し合いの結果、象潟町長から「重要事項について再協議したい」と要請があり、去る8月31日に仁賀保町、金浦町両町の委員と県の委員が出席し、第18回合併協議会が仁賀保町で開催されました。

この日の協議においては、委員からは合併という大きな目標達成のためには象潟町の申し出を尊重すべきとする発言があり、「要請通り再協議すること」を確認しました。

今後は、三町の前向きな姿勢のもとに合併に向けて、大きく進んでいくものと期待しております。

可決された主な議案

議案第三十七号
金浦町監査委員の選任について

佐々木 進氏(頃田)を選任しました。

議案第三十八号

基幹系業務電算システム構築委託契約について

町の電算システム構築に関して、株式会社日立情報システムズ秋田支店と金額6,142万5千円で、随意契約を締結するものです。

議案第三十九号

秋田県市町村会館管理組合を組織する地方公共団体の数の減少について

議案第四十号

秋田県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について

議案第四十一号

平成16年度金浦町一般会計補正予算(第3号)

平成16年度一般会計に4,326万4千円を追加し、予算総額を29億5,372万円としました。

主な補正

- ・廃棄物等処理委託料 325万円
- ・緊急雇用対策費 205万円
- ・旧消防本部車庫修繕費 500万円

議案第四十二号

平成16年度金浦町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

平成16年度国民健康保険事業特別会計に4,911万6千円を追加し、予算総額を4億6,791万6千円としました。

議案第四十三号

平成16年度金浦町ガス事業会計補正予算(第1号)

平成16年度ガス事業会計資本的収入に625万円を追加し、予算総額を7,376万5千円としました。

議案第四十四号

平成16年度金浦町水道事業会計補正予算(第1号)

平成16年度水道事業会計資本的収入に200万円を追加し、予算総額を8,824万3千円としました。

合併協議会が開催されました

8月31日、仁賀保町総合福祉交流センター「スマイル」において、第18回仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会が開催されました。

これは、去る8月26日に行われた3町長の話し合いの中で、象潟町長より重要事項について、ぜひ再協議したいと申し入れがあったため、今後の対応について話し合いが行われたものです。

合併協議会は、象潟町の離脱表明以来、事実上休止状態となっておりましたが、今回は仁賀保町、金浦町の委員と県の委員が出席して協議が行われました。

冒頭、仁賀保町長は、「象潟町は、3町で共通の認識を持つことができ、再協議することを承知してくれるなら、協議の場に戻りたいと言っている。今後の法定協議会の対応をどうするか、委員のみなさんから協議をしていただきたい」と述べました。

協議は、約1時間半行われ、「今回のこの場で、象潟町の熱意を述べてほしかった」、「象潟町の議会の意思を確認すべきだ」、「再協議後、また同じ結果になるのではとの不安が残る」、「再協議にすぐにハイそうですかとは言えない」と言う意見もありました。



が、「象潟町に一日でも早く協議の場に着いてもらいたい」、「新町長の声を大事にした。意向を受け入れるべきだ」との前向きな意見が多数を占め、再協議に応じる意向を確認しました。

最大瞬間風速38.9メートル

台風15号が直撃!!町の被害額は7億3千万円

農業被害など住民生活に深刻な影響!!



8月20日未明から早朝にかけて秋田県沖を通過した今回の台風15号は、平成3年9月に猛威を振るった台風19号以来の大型台風の上陸で、その被害は19号をはるかに上回る規模となりました。

20日午前5時20分、町は災害対策本部を設置し、町内各所に職員を出動させました。外は強風が吹き荒れ、倒木、飛来物、家屋損壊が多数発生。さらに、台風の接近が満潮時と重なり、海面が急上昇となり、床上、床下浸水、護岸破損や高波が民家を直撃するなどの被害が出ました。

塩害による農作物の被害も深刻で、ようやく穂が傾きはじめてた稲は、作付面積の約七割が「収穫皆無」と壊滅的な状態。また、一部世帯で停電が発生。勤労青少年ホームでは、自主避難した人たちが不安な一夜を過ごしました。

町内全域に猛威を振るった台風15号は、大きな傷あとを残し、町民生活に深刻な影響を与えました。さらに、31日には16号、9月8日には18号と大型の台風が相次いで上陸し、いまだ傷癒えぬ住民の不安を一層大きくしました。

被害甚大!! 町内全域で猛威振るう

台風15号による町の被害額

住居等被害	12,728千円
床上浸水	4戸
床下浸水	38戸
住居屋根被害	50戸
外壁等被害	12戸
シャッター等破損	7カ所
浸水による車損害	4台
公共施設被害	16,701千円
農作物被害	413,669千円
水稻	388,712千円
大豆	8,488千円
イチヂク	8,400千円
ネギ・その他野菜類	2,741千円
その他	5,328千円
漁業被害	287,156千円
魚網、アゴ筒、ガ縄他	4,920千円
ヒラメ養殖被害	1,300千円
国・県施設(防波堤等)	277,200千円
その他	3,736千円

(平成16年9月7日現在)





突然やってくる災害に備えて・・・

備えあれば憂いなし!!



町民のみなさんによるバケツリレー



防災ヘリコプター「なまはげ」

9月10日、秋田県沖100kmにマグニチュード7の地震が発生したとの想定の下、町内各所で避難訓練や消火訓練、救出訓練などが行われました。
この訓練の主催は、仁賀保地区消防組合で、毎年、仁賀保町、金浦町、象潟町の持ち回りで行われるものです。
当日の町内自主訓練には、855人が参加し、町内外からも多数の方々が訓練の視察に訪れました。
今回の訓練を機に、自分たちができる備えや知識を身につけ、もしも・・・の災害に冷静に行動できるようにしましょう!

災害に備えて

わが家の防災会議

家庭で防災会議を開き、いざという時には適切な行動がとれるようにしましょう。

- ・落ち合う場所を決めておく
- ・避難場所を決めておく
- ・非常持ち出し品、火の始末などの担当を決めておく。
- ・家の中の安全チェック
丈夫な家に住んでいても家具が倒れたり物が落ちたりすると、けがをしたり避難の障害になります。転倒防止などの安全対策を心がけましょう。
- ・家具の転倒、落下を防ぐ
- ・安全な空間を作って逃げ場にする
- ・消火器の場所、使い方を知っておく。
- ・家の外の安全チェック
自分の家がどんな場所に建っているか家のまわりの様子も知っておこう。
- ・ブロック塀や屋根に破損箇所はないか。
- ・窓ガラスには飛散防止フィルムなどを貼る。
- ・家のまわりで飛ばされそうなものは固定する。

もしも・・・の時のために日ごろの備えを!

地方自治功労者表彰

8月29日に、秋田県庁で行われた「県の記念日」記念式典において、池田稔穂さん(前川)と工藤久市さん(赤石)が自治功労者表彰を受けました。
池田さんは、昭和50年から平成15年までの7期28年間にわたり町議会議員として務められ、総務財政常任委員長、仁賀保地区消防組合議員、町議会議長などを歴任されました。



池田稔穂さん (前川)



工藤久市さん (赤石)

工藤さんは、昭和50年の町議会議員初当選以来、産業土木、議会運営委員長、仁賀保地区衛生施設組合議会議長などを務め、また平成11年から今月まで町議会議長の職にあり、地方自治の発展に貢献されています。



金浦町長寿番付表

(数字は年齢・敬称略)

位 所	東・おばあちゃん	番付	西・おじいちゃん	位 所
浩寿苑	須田 シン(102)	横綱	佐々木 三郎(97)	黒川
浩寿苑	有田 ハルエ(100)	大関	佐々木平八郎(95)	木の浦
上町2	佐藤 仙明(100)	関脇	高橋 春藏(93)	夢が丘
浩寿苑	佐々木ヤスノ(98)	小结	佐藤 平治郎(92)	大竹1
浩寿苑	佐藤 サクノ(98)	前1	加藤 彦八(92)	十二林1
浩寿苑	奥山 サト(97)	前2	鈴木 政一(91)	木の浦
新丁1	柴田 ツルヨ(97)	前3	早川 勇之助(91)	新町1
踏切2	須藤 ゆき(96)	前4	須藤 久二郎(91)	大竹1
赤石2	工藤 ウメノ(95)	前5	柴田 鐵造(91)	浩寿苑
新町1	佐々木チヨミ(94)	前6	須田 兼吉(91)	北金浦1

同年齢の方々は、生年月日の早い順。



祝
みんな笑顔で楽しいひととき...
末永く お元気で

9月17日、夕なぎ荘において金浦町敬老会が行われました。今年度、金浦町の70歳以上の方は、1,019人で、敬老会には260人の方々がご出席されました。
式典では、喜寿、米寿、卒寿金婚者の方々に対し記念品が、また本年中80歳以上になられる方には敬老年金が贈られました。



金婚を迎えられたみなさん

- 阿部 剛三子夫妻(上町二)
柳田 雄彰夫妻(上林二)
佐藤 正之夫妻(新丁二)
齋藤 光男夫妻(新丁二)
小池 健一夫妻(新丁二)
佐藤 正男夫妻(新丁二)
佐藤 政男夫妻(新丁二)
小川 繁夫夫妻(新丁二)
工藤 一助夫妻(新丁二)
斎藤 久利夫妻(新丁二)
島山 利治夫妻(新丁二)
佐藤 平一夫妻(新丁二)
佐々木 茂三夫妻(新丁二)
佐藤 昌三夫妻(新丁二)
佐藤 昭二夫妻(新丁二)
- 敬称略

平成16年度金婚者

引き続き行われた祝宴では、保育園児のお遊戯や老人クラブの方々の踊りなどが披露され、再会に喜び合うみなさんの会話に花を添えました。

第46次南極地域観測隊 訓練日記

金浦町役場

総務課主事

伊藤 健

残暑厳しい9月に入り、隊員室では物品調達の大詰めを迎えています。

みなさんは南極についてどのようなことをご存知でしょうか。寒い、「氷」ペンギンというような漠然としたイメージはあっても、具体的なことはあまりご存知ないのが普通だと思います。今回は南極の基地を中心に南極大陸について述べたいと思います。

南極大陸
南極大陸の面積は1,205万平方kmで、日本の33倍もあります。そのほとんどは「氷床」と呼ばれる厚い氷で覆われ、平均標高は2,290mになります。

基地の概要
昭和基地は南極大陸ではなく、リユツオホルム湾の東オングル島という島にあります。平均気温は夏でマイナス0.7、冬でマイナス19.6度と各国の南極基地の中では比較的暖かく、夏には基地周辺の雪は溶け、地面が見えるほどになります。他に、みずほ基地と、あすか基地がありますが、現在は無人基地となっています。

最も極点に近いのがドームふじ基地で、南緯77度19分に位置し、平均気温はマイナス50以下という極寒の地にあります。ここでは主に氷の採取を行っており、ボーリングによって数万年から数十万年前の氷を採

取しています。

昭和基地には全部で55棟の建物があり、延べ床面積は6,400㎡に達します。南極では冬になるとブリザードが吹き荒れますが、これらの建物はそのような仕様になっているのでしょうか。ほとんどの建物はブリザードによって吹き溜まりが出来ないように高床式となっています。また、建設作業は短い夏の間には素人の隊員が行うため、短期間で比較的簡単に、かつ断熱性能の高いパネル工法が多く採用されています。主要な建物は渡り廊下で繋がっており、寒い冬でも容易に行き来できます。

南極の自然

昭和基地があるオングル島は、露出した岩肌と砂礫ばかりでまるで火星のようです。しかし水の供給のある砂地ではコケ類が見られ、夏には池に藻類が繁殖します。周囲の海底にはウニ、ヒトデ、貝類、魚類などが見られます。動物はアザラシがほぼ年間を通じて見られ、ペンギンは2種類見られますが、ほとんどはアデリーペンギンで皇帝ペンギンあまり見られません。その他の動物はナンキョククワカモメやユキドリ、オオトウゾクカモメが見られます。

南極条約

南極でも様々な動植物が見られますが、それらを採取することは南極条約で禁じられており、動物にいたっては近づくこともできません。また、南極へ生物を持ち込むことも禁じられています。動物以外でも、物質資源活動も禁止されているため、研究用以外の鉱物資源の採取も禁じられています。ですから、お土産に石を持ち帰ることは今は禁止されています。

100歳のお誕生日！

金銀メダル

平成16年8月、佐藤仙明さん（岡の谷地）が100歳の誕生日を迎えられました。

これまでのご苦労に対する感謝と100歳を迎えられたお祝いとして、国から記念品、秋田県からは記念品とご家族には賞状が贈られました。また、町からは百歳長寿祝金が支給されました。100歳のお誕生日おめでとございます！



金浦町長らとあいさつを交わす佐藤さん(写真左)

9月4日に秋田市八橋陸上競技場で行われた第2回秋田県障害者スポーツ大会で、本町から出場した3選手が見事メダルを獲得しました。



男子60m走
今野三芳さん(踏切一)



男子100m走
榊原民雄さん(十二林一)



男子砲丸投
伊藤久二さん(前川二)

白瀬轟 追弔会

白瀬轟の祥月命日にあたる9月4日、南極探検隊長白瀬轟顕彰会による墓前追弔会が、生家である浄蓮寺境内の墓前で行われました。

追弔会には、会のメンバーが出席し、墓前に哀悼の意を捧げました。



郷土の偉人

白瀬轟

(第四十一回)

世論の退潮

熱しやすく冷めやすいのも世の常。国民の熱狂も、風船がしぼむほどの早さで退潮してゆきます。その理由はさまざまですが、まずブームの上昇が急であつただけに、その反動としての「しらけ」も急速であつたようです。その直接の契機となつたのが、八月十一、十二日の大雨で隅田川が氾濫するなど、全国的に水害をもたらしました。生活が水浸しでは援助どころではありません。それだけではありません。轟が「光陰一刻値千金」といつて出発を一刻も早くと焦つたことから、準備の見通しの立たないまま出発は八月五日と発表してしまいました。しかし、それは土台無理な話でした。募金活動が七月七日の朝日新聞の社告で開始されてから、一カ月未満の間に用意万端を整えて出航するなど、神業をもつてしても不可能なことです。スコットなどは準備に二年も時間をかけていました。

探検隊員募集要項

大工・鍛冶各一名とす。

轟らの性急な探検事業の準備を見てみましょう。

七月三日、まず朝日新聞紙上に「探検船員募集」の広告文を出しました。その内容を紹介しますと、次のような条件がついています。

《探検船員の資格》

船員十五名、陸上隊十名。船員は三年以上、五十トン以上の帆船に乘組みいたる経緯を有し、兵役に関係なく、飲酒の癖を有せず、身体強壮にしてよく摂氏氷点下四十度の寒気に堪うべき者。

さらに、七月十四日の広告文にはもつと具体的な条件がつけられています。

《探検隊員の資格》

- 一、身体強壮にして、身長五尺二寸一五七・六センチ以上。
 - 二、年齢二十五歳以上、四十歳未満の者にて、堅忍不拔の精神を有し、かつ多量の飲酒をせず、歯力強健にして梅干の核をかき得るもの。
 - 三、家族の係累なく、あらかじめ関係者の承諾を得、さらに後顧の患いなき者。
 - 四、現に兵役に関係なき者。
 - 五、所要の隊員は五名とす。
- 内理学専攻者一名、天文学専攻者一名、労働者一名、

この広告文の面白いところは、酒飲みは採らず、歯力強健、梅干の核をかみくだく者、とあることです。たしかに酒飲みはときに事故やトラブルのもとになることがあるでしょう。また、梅干の核をかみくだく強力な歯力というのが、いかにも具体的で、轟の千島での体験が生きている提言といえます。零下四十度以下ともなれば、食物はすべてカチンカチンに凍結してしまいます。ですから、それを噛みくだいて食べなければ、たちまちにして死が迫ってくる。それが極地というものであることを、轟はよく知っていたので

す。

こうした隊員募集の広告は、その背景に「南極探検計画発表演説会(七月五日)の成功が背景にあるためか、全国から三百人以上の応募者があり、その選考にまた多大な時間を割かねばなりませんでした。なかには血書血判をもって申し込んだ者もいました。

参考文献

白瀬京子著『雪原へゆく』

第1号被保険者への独自の給付

付加年金

定額の保険料に上乗せした付加保険料(月額400円)を納めた人が、老齢基礎年金を受け取るときに合わせて受けられます。年金額は200円×付加保険料納付月です。

寡婦年金

保険料を納めた期間や免除された期間などが25年以上ある夫が年金を受けずに亡くなった場合、10年以上婚姻関係があった妻に60歳から65歳になるまで支給されます。年金額は、夫が受けられたはずの老齢基礎年金の3/4の額です。

死亡一時金

保険料を3年(半額免除期間は1/2で計算)以上納めた人が年金を受けずに亡くなった場合、遺族に支給されます。遺族が遺族基礎年金を受けられる場合は支給されません。一時金額は、保険料を納めた期間に応じて120,000円～320,000円です。

脱退一時金

保険料を6カ月(半額免除期間は1/2で計算)以上納めた短期在留の外国人が、帰国してから2年以内に請求した場合に受けられます。一時金額は、保険料を納めた期間に応じて39,900円～239,400円です。

秋田県知事らに要望書を提出

8月23日、「ひとめぼれ」採種ほ等における異品種混入に伴う被害について県に適切な対応策を講じてもらうため、金浦町長と金浦町議会議長が、県庁を訪れ、秋田県知事と秋田県議会議長に対し次のとおり要望書を提出しました。

原因の徹底説明と今後の対策を講じていただきたい

米の種子価格での補償と集出荷する費用を補填していただきたい

平成17年度米の種子を確実に確保していただきたい

消費者、生産農家、卸・小売業者等に発生の原因や流通管理対策などについて、十分な説明をしていただきたい等



笑顔印

金浦駐在所
「セーフティロード金浦」
～めざせ事故のない町～

11月1日から、携帯電話等の使用等に関する罰則が見直されます。

現行
現在は、自動車や原動機付自転車の走行中の携帯電話等の使用等は禁止されていますが、罰則の対象は、走行中の携帯電話等の使用等により、「道路における交通の危険を生じさせた」場合に限られています。

改正後
自動車や原動機付自転車の走行中に通話したり、メールの送信等のために画像を注視した者は、罰則の対象となります。5万円以下の罰金(道路における交通の危険を生じさせた)場合は、現行と同様、「3月以下の懲役又は5万円以下の罰金が適用されます。

金浦町における交通事故発生状況

区分	8月中の事故	平成16年累計 (1月～8月)	平成15年累計 (1月～8月)
人身事故	件数	2件	14件
	死者	0人	0人
	傷者	3人	20人
物損事故	3件	40件	52件

教育あれこれ エッセイリレー

農協女性部
部長 今野 キエ子

高校生とのふれあいから 「こびあ おにぎり亭」

米の消費拡大と高校生に食の応援をしようと、昨年11月金浦駅舎内に「こびあ おにぎり亭」をオープンしました。私達JA女性部が始めた店です。事前に高校生からアンケートをもらいメニューは5種類のおにぎり、フライドポテト、ポップコーン、玉こんにゃく、天ぷらうどん・そばに決めました。アンケートの中に「こういう所がほしかったんだよ」と書いてくれた学生がおり益々やる気を出しました。

夕方、「おかえり」と言うと「ただいま」という声が返ってくるようになり、食べ終わった食器を返す時には「ごちそうさま」「おいしかった」と言われるようになり、私達と高校生の距離が、日に日に近くなって来たように思いました。

最近、「夏になったらメニューはどうなるの」と聞かれる事が多くなりました。「何がいい」と聞くと、ソフトクリーム、かき氷、冷やしうどん・そばなどいろいろ返事が返ってきました。このような会話がはずむようになり、私はここで高校生と過ごす時間を大切にしながら、元気と若さをもらい楽しく働いています。

9月12日、温泉保養センター「はまなす」と丸大機工株式会社 社前の花壇に、菜の花の種が植えられました。この活動は、菜の花から採れる油を利用するなどして、資源循環を目的とするオランの会が主催したものです。



この日は、朝9時から作業を行い、会のメンバーのほか、金浦工コクラブ、丸大機工株式会社、TDK社友会のメンバーら約50人が参加し日差し

国道7号線を菜の花ロードに!

の照りつつけるなか、子どもと大人が一緒に種を蒔いていました。

行政相談のお知らせ

行政相談とは、国、県、町の行政に関する苦情や要望を受け付けることをいいます。次の日程で行いますので、ご相談ください。

とき 10月4日(月) 14時～16時
ところ 元気百歳館
金浦町行政相談員 佐藤 慈明

生き生きライフ

4. 7. 10. 12カ月児健診

日時 10月27日(水)
場所 保健センター
受付 4カ月児 13:00～13:10
7カ月児 13:10～13:20
10カ月児 13:20～13:30
12カ月児 13:20～13:30
対象 平成15年10月、12月、平成16年2月、6月に生まれた乳児と前回の健診を受けられなかった乳児
持ち物 母子健康手帳、アンケート票
4カ月児、7カ月児健診の対象者は、離乳食講習がありますので、受付時間に遅れないようにお願いします。
また、「おんぶひも」がありましたら持参してください。

1歳6カ月～1歳8カ月健診

日時 10月22日(金)
場所 保健センター
受付 13:00～13:15
対象 平成15年1月～3月に生まれた幼児と前回の健診を受けられなかった幼児
持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ
1歳児アンケート票(1)(2)

ポリオ生ワクチン投与

日時 10月28日(木)
場所 保健センター
受付 12:30～13:00 受付
対象 平成16年7月28日以前に生まれ、まだ接種の終わっていない乳幼児
持ち物 母子健康手帳、ポリオ予防接種予診票

保健センターで遊ぼう

日時 10月14日(木) 9:00～12:00
場所 保健センター(健康指導教室)
対象 乳幼児とその家族

お菓子、ジュースなどはご遠慮ください。

健康よろず相談

日時 10月4日(月) 9:00～11:30
場所 保健センター
健康づくりや介護に関する事など、保健師による相談会です。どなたでもお越しください。

アトリエ元気っ子

かんがるー
きりん組のおともだち



佐々木香菜子
(上林)

ママごと、折り紙、絵をかくことがとっても大好き。最近はお手伝いもよくしてくれます。



「鉄棒であそんでいるところ」



阿部 雄斗
(南金浦)

紙工作が得意で、飛行機、動物など家中、折り紙作品でいっぱい!!
2つ下の弟とはいつも一緒。よく面倒みてくれる優しいお兄さんです。

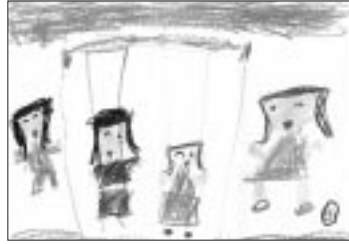


「のほり棒」



雨谷 莉尋
(十二林)

3姉妹の2番目のお姉さん!! 将来は看護婦さんになりたいそうです。すてきな看護婦さんになれるといいね。



「ブランコ」



伊藤 和
(赤石)

折り紙や絵をかくのが大好きです。弟、妹の面倒を良くみるしっかり者のやさしいお姉さんです。



「ブランコあそび」

仕事いろいろ夢たくさん

浜っ子たちが思う未来の自分



大場 啓太
(岡の谷地)

ぼくの将来の夢は、弁護士になることです。それは、弁護士になって人を一人でも、無罪にしてあげて、助けてあげたいからです。

弁護士になるために、今から同じクラスの人より、たくさん勉強して、法律を覚えたいです。



佐藤 春奈
(金浦)

私の将来の夢は、美容師になることです。それは、いろいろな人の髪を切り、いろいろな資格をとってみたいからです。

美容師になって、自分で店を開きたいです。お客さんにやさしく対応できるように努力したいです。



今野 美咲
(大竹)

私の将来の夢は、保母さんになることです。その理由は、小さい子どもの世話が好きだからです。前に遊んだ時、楽しかった。なので、今、一年生と遊んだりしています。

私は、そんな一年生がかわいいなあと思っています。今度は赤ちゃんの世話をしたいです。



今野 脩
(大竹)

ぼくは、井上康生さんのような柔道家になりたいです。

それは、昔お父さんも柔道をやっていたので、お父さんみたいになりたいし、康生さんのようにもなりたいたいので、いっぱい努力します。



台風15号 水稻被害

知事が視察

9月1日、台風15号による水稻被害の視察のため、県知事が金浦町を訪れました。

知事はもみを手に取り、塩害による被害の状態を確認しながら町長やJA関係者と話し合い、支援策については、「どういうメニューがいいのか、現状を把握したうえで、検討したい」と述べました。



もみを手に取り、話し合う
秋田県知事と金浦町長

また、9月3日には金浦町議会議員の方々が、被害にあった水稲、ネギ、大豆などを視察し、改めて被害の深刻さを実感していました。



ネギの被害状況を視察する
町議会議員のみなさん

町立図書館 こぴあ

BOOK & VIDEO

新着案内



「ICO(イコ 霧の城)」
宮部みゆき / 著
講談社 / 編

頭に角の生えた生贖の少年。鋼鉄の檻で眠る囚われの少女。二人が運命を変えることを「霧の城」は許さない。

同名コンピュータゲームに触発された著者が、その物語の世界をノベライズした作品。



「19時から作るごはん」
行正 香 / 著
講談社 / 編

必要なのは小さなやる気。キッチンにコンロが一つしかなくても大丈夫。あとはフライパン、鍋、電子レンジオープン、まな板、ペティナイフがあれば十分。30分以内でできるおうちメニューを紹介します。



「ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団 上下」
J・K・ローリング / 作
松岡佑子 / 訳
静山社 / 編

復活したヴォルデモートとの戦いはいつ始まるのか？吸魂鬼に襲われ、「不死鳥の騎士団」に助け出されたハリーは、騎士団が重大な秘密を守っていることを知る。

5弾。真実が明かされるシリーズ第5弾。



「すみっこのおばけ」
武田美穂 / 作・絵
ポプラ社 / 編

ぼくの秘密をおしえてあげようか？

ぼくの部屋のつくえの下に、小さなおばけがすんでいるの。白くて、ふわふわ、わたがしみたいなやつなんだ。ぴかぴか、ちかちか光るんだ。ぼくと小さなおばけのお話。

俳句会 金浦吟社

颱風去り敷きつめられし青松葉

須藤 久二郎

栗熟れる山の日和を背負い来る

今野 坂 記

友の逝く紙面でしりぬ秋の夜

佐藤 幸 一

虫すだく客なき夜の無人駅

高橋 卯 治

鳥海の嶺々深し霧深し

五十嵐 義 知

目薬のぼとりとしみる秋の夜

須藤 久 樹



熱至保育園から

こんにちは!!

あるけあるけ! お散歩
9月7日、保育園の園児たちは金浦漁港までお散歩!
朝方は小雨混じりのお天気でも日は無理かなあと思っていたら出発の時間にはすっかり良いお天気!
暑すぎるぐらいで、お外で食べるはずだったお弁当も園内のホールで食べました。みんな楽しみながら、お友達と仲良く食べました。



本 荘

本荘市制施行50周年記念「水辺のまち講演会」
と き 10月17日(日) 午後2時開演
と ころ 本荘ポートプラザアクアパル
内 容 八波一起氏の講演会、参加無料
問 合 先 本荘ポートプラザアクアパル(☎22-5611)

鳥 海

第27回紅葉まつり
と き 10月16・17日(土・日) 11:00~
と ころ 鳥海町 法体園地、参加無料
内 容 舞踊、民謡、芸能ショー他
問 合 先 鳥海町観光協会(☎57-2204)

大 内

第48回大内町民祭 ~山と川ふるさとまつり~
と き 10月30・31日(土・日)
と ころ 大内町役場敷地内他
内 容 とろろめし大食い大会、文化祭典他
問 合 先 大内町教育委員会(公民館)(☎65-2210)

お知らせカレンダー 10月

16	土	
17	日	
18	月	生命の貯蓄体操教室 保健センター (13:30~)
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	1歳6カ月児健診 保健センター
23	土	
24	日	
25	月	生命の貯蓄体操教室 保健センター (13:30~)
26	火	
27	水	4・7・10・12カ月児健診 保健センター
28	木	ポリオ生ワクチン投与 保健センター (12:30~13:00受付)
29	金	
30	土	
31	日	
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	健康相談 保健センター (9:30~11:30) 生命の貯蓄体操教室 保健センター (13:30~)
5	火	
6	水	
7	木	JAミニディサービス 元気百歳館 (10:00~)
8	金	
9	土	お話し会 町立図書館「こびあ」幼児室 (10:30~11:00)
10	日	
11	月	体育の日
12	火	健康相談 元気百歳館 (12:30~13:30) お達者会 元気百歳館 (13:30~15:30)
13	水	
14	木	
15	金	

発行・編集 秋田県金浦町役場企画課 ☎018-384-3388 四三〇〇

秋田県由利郡金浦町金浦字花瀧九三一 印刷所 秋田市旭北錦町三五〇 ㈱三戸印刷所

*この広報紙は環境保護のため再生紙を利用しています。

慶弔だより

平成16年8月16日

〜平成16年9月15日

おたんじょう
おめでとう



ごめいふくを
お祈りします



小松 葵(十師)花 淵
石山 千夏(幹治)上 林

大友 富二(75歳)岡の谷地
宮下 ツネエ(94歳)掘切
越川 スエ(73歳)金浦

社協一般寄付金

伊東 芙美雄 様(塩焚浜)
斉藤 一雄 様(掘切)
越川 秀和 様(金浦)

1. 日時 11月21日(日)
午後2時〜午後4時

2. 場所 中野サンプラザ
(☎03-3388-1151)
芙蓉の間(10階)

3. 連絡先 秋田県由利郡金浦町
金浦字花瀧93-1
金浦町役場企画課
TEL 0184-4300
FAX 0184-2303

広報紙に載せてほしくない方は届け
出の際に申し出ください。

広報「このうち」は音読テープもあ
ります。ご希望の方は、企画課までお
知らせください。



休日応急診療在宅当番医

3日(日) 木村医院 (☎43-3308)
10日(日) 加藤医院 (☎35-2543)
11日(月) 金病院 (☎43-5522)
17日(日) 象潟駅前皮フ科 (☎43-5252)
24日(日) 伊藤医院 (☎43-4171)
31日(日) すずらん診療所 (☎62-8065)
象潟町役場 (☎43-3200) でご確
認ください。診療時間は9時~12時
です。 象潟町医師会

ほっと一息...ティータイム



広報を担当するようになって
から、子どもたちと接する機会
が多くなった。これからの将来
を担うのも、そして生きて行く
のもまぢがいなくこの子たち。
今の大人はよく、言います。
これからは若いあなたたちの時
代だからがんばれと。
これからの将来は、とても厳
しい現実からもしれません。今
の大人は、この子どもたちが将
来を担うときまで、何かをして
くれるんでしようか。
そういう僕も大人ですけど...。
自分が子どもだった頃、同じ
こと言われました？

町の人口・世帯

平成16年8月31日
人口
男 2,375人(増3)
女 2,665人(増4)
計 5,040人(増7)
世帯数
1,589戸(減3)